



第十代「夢おどる〜〜」

輝く笑顔で 凜と咲け

体育主任 太田 周作

『体育大会はできるのだろうか?』『体育大会を中止にしないといけないかもしれない。』

そんな会議や話し合いに明け暮れた日々は、正直に言えば苦しかった。そんな時いつも頭の中にあったのは、ことごとく活躍の場が失われた三年生の一人一人の顔であった。

【逆境でこそ人間力が問われる】そんな言葉を体現するかのようにな、一、二年生の演舞やリズムダンス、係活動や競技。少ない練習時間をものともせず、輝く姿があった。

そして三年生。静寂に包まれる運動場には、

『三年間の成長を魅せたい』

『三年間の恩返しをしたい』

熱い思いを全身で表現する姿があった。思いのこもった指先、美しい姿勢、魂のこもった声。十代目としてふさわしい、最高の三年生であった。

「先生、体育大会めっちゃ楽しかったです。開催してくださって本当にありがとうございます。」
咲き誇る笑顔で帰る、その背中は、凛々しく、そして美しかった。

体育大会（夢おどる）

十代目 夢おどる 愛

夢おどるリーダー

三年七組 鈴木 愛菜

「十代目として、本当に今の気持ち、踊りでいいのか……」

本番前日に先生から出たまさかの言葉。リーダーたちは、自分ももっとうまくやっていたら……。他の仲間たちは、もっと強い思いで取り組んでいれば……。その後の練習では、全員の気持ちが一つになり、最後の練習を終えた本番当日。始まる前から、誰もが思いのこもった眼をして、その時を待った。そして本番、最後の一回。踊ったのは本当に一瞬のよう感じられた。しかし、その一瞬の中でも、先生方や家族が注い



伝統を継承し、さらに発展させた十代目

でくれた「愛」を思い返し、感謝の気持ちを込めて五分間を全力で踊り切った。
あと半年。最高学年としてあるべき姿、予想を超えるような考動をし、たくさんの方々への感謝の気持ちを伝えていきたい。

体育大会（生徒会種目）

輝く笑顔

生徒会役員

三年三組 鈴木 亜門

九月十九日。この日、朝礼台から見たあの光景は絶対に忘れない。今年、コロナウイルス拡大防止のために応援合戦がなくなり、新しく生徒会種目が作られた。僕たちは、夏休みから何度も会議を重ね、どうしたら体育大会が盛り上がるかを話し合ってきた。何度も高い壁にぶつかり、考えてきた



生徒会種目「障害物リレー」玉入れ

案が振り出しに戻ることもあったが、仲間と最後まで考え抜くことができた。
本番当日、軽く流されたら心配していた劇であったが、全校生徒が一つになることができ、一人一人の輝く笑顔が咲き誇っていた。今までの苦勞が報われた瞬間であった。僕は、朝礼台から見たみんなの輝く笑顔を絶対に忘れない。



1・2年女子「リズムダンス～華～」

体育大会 新記録

●女子八〇〇m

一年 渡辺 愛来

記録二分二五秒三〇

●女子八〇〇m

三年 小嶋 聖来

記録二分二秒四九

●男子一五〇〇m

三年 相地 一夢

記録四分二六秒二一

マイタブレット配付

iPadが配られて

二年四組 寺島 優心

iPadが配られて、一か月がたちました。iPadを使った授業では、各自で分からないことを調べたり、学習の動画を見たりすることが出来ます。放課にはホームページでフェスティバルの課題曲を聴いて音取りの練習をしたり、授業の課題を調べたりすることもできるので、とても便利です。これからも、学級で話し合ったり決められたルールをしっかり守って、iPadを使っていきたいです。そして、iPadを今後の学校生活にさらに役立てていきたいです。



1・2年男子「演舞～耀～」

1
P
a
d